



令和8年2月10日

林野火災対応訓練の実施について

近年、国内において大規模な林野火災が複数発生しており、本年1月に山梨県上野原市で発生した林野火災では約半月にわたり延焼し続けて鎮圧まで16日を要しました。

また、昨年2月に発生した岩手県大船渡市の林野火災は、強風や乾燥の影響により延焼範囲が広範囲に及び、当庁からも緊急消防援助隊を派遣し、対応しました。このような状況を踏まえ、本年1月から林野火災警報の運用を開始する等、林野火災への対応体制と予防対策の一層の強化を図っています。

林野火災は、ひとたび出火すると被害が甚大となることから、迅速かつ的確な対応力の向上を目的として、実践的な内容で訓練を実施します。

訓練には、林野を管轄する消防署の部隊をはじめ、即応対処部隊、消防救助機動部隊、消防ヘリコプターに加え全方面からも方面応援隊として参加します。

1 日時

令和8年2月13日（金）10時00分から14時10分まで
当日のスケジュールについては別表参照

2 場所

町田市相原町以下不詳 都立大戸緑地（別図参照）

3 訓練統裁者

第九消防方面本部長 大石 正年

4 参加車両等（予定）

| | |
|----------|-----|
| 消防車両 | 30台 |
| 消防ヘリコプター | 1機 |

（当日の天候により機体等が変更になる可能性があります。）



5 訓練想定

山林で火災が発生し、飛火により複数箇所に延焼が拡大している想定

6 留意事項

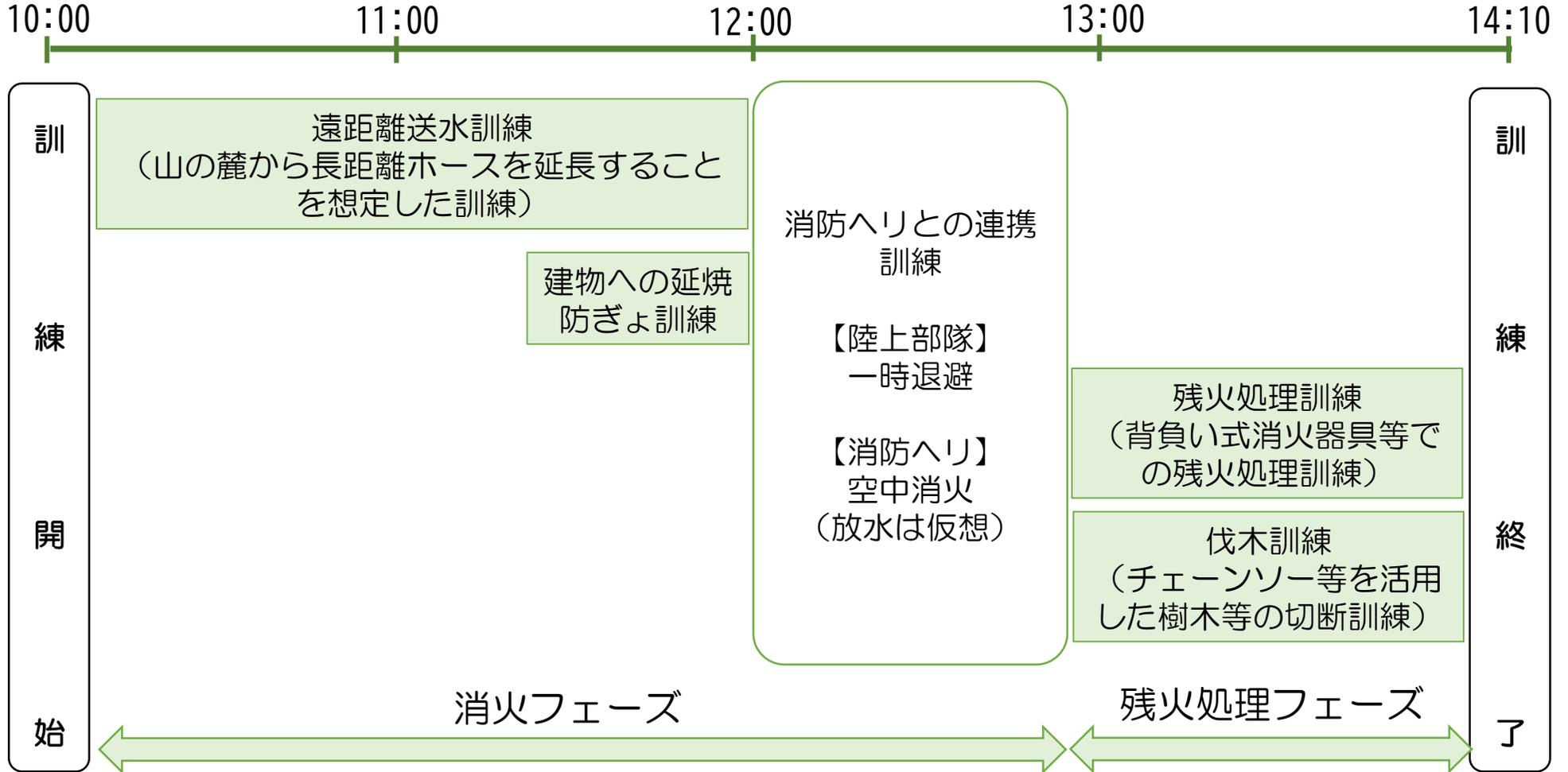
- (1) 取材を希望する社は、2月12日(木) 12時00分までに広報課報道係までご連絡ください。
- (2) 雨天時は原則決行しますが、状況により訓練を中止する場合があります。当日6時30分までに決定しますので、広報課報道係までお問合せください。
- (3) レクチャーは、9時30分から報道関係受付場所(別図参照)で行いますので、それまでに受付を済ませてください。
なお、報道関係受付場所で9時15分から受付を開始します。
- (4) 現場は消防隊、消防車両等が頻繁に往来するほか、ヘリコプター飛行時の風圧に伴う小石等の飛散の危険がありますのでヘルメットを着用してください。
- (5) 取材時は必ず自社腕章を着用してください。
- (6) 訓練会場の駐車場はご利用できません。車両での来場はご遠慮ください。

問合せ先

| | |
|----------------------|--------------|
| 〔 東京消防庁(代) 広報課報道係 | 電話 3212-2111 |
| | 内線 2345~2350 |

別表

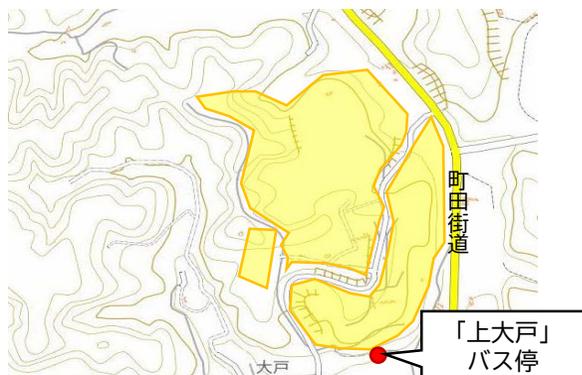
当日のスケジュール



別図



圏央道高尾山 I C から約 15 分



※ 黄色網掛けが訓練使用予定箇所

凡例

- ホース延長ルート
- 組立水槽
- 上大戸バス停からの道順
- 報道機関受付場所

